

学会誌用字用語表記について（参考）

- ① 「当用漢字表」の注釈に、接続詞・副詞・助詞など仮名書きが望ましいとされていたため、常用漢字表に記載されていても、原則仮名書きとしているものがあります。

例)

・したがって	・および	・また	・ならびに
・～にかかわらず	・すでに	・いまだ	・すべて
・さらに	・ほかに	・おおむね	・さまざま
・～など	・～ごと	・ように	・わたって
・～できる	・～いく	・～やすい	・～いただく

- ② 常用漢字表にない漢字・読みは原則仮名書きですが、漢語など仮名書きでは意味が通じないものは許容しています。

- ③ 常用漢字表にはないが用語事典に準ずる例

・灌漑 ・圃場 ・暗渠

なお、事業名などは固有名詞扱いとし、仮名書きのまま使用しています。

- ④ 送り仮名として

・取組み

のように、名詞の場合、複合語の末尾のみ送る、という慣行があります。

動詞として使用する場合は

・取り組む

となります。

以上